

千ーム金剛中だより

令和7年2月号

寺池台一丁目1番1号 0721-29-1404



発行責任者 校長 岩片 啓子

<http://www.city.tondabayashi.osaka.jp/kongo/>

別れ



母の形見だった愛犬が16歳8か月で旅立ちました。父がいなくなっ
てからの寂しさを埋めるように飼い始めた雄^{おす}のポメラニアン（超小型犬の部
類）でした。ところが母の認知症が少し進んでからは、日に何度もご飯を
あげてしまうので、母が亡くなった時にはなんと6.6kg、^{かつぶく}恰幅のいい小型犬
でした。

犬には珍しく散歩嫌いで、帰り道はたいてい6.6kgを抱っこし、二人でとぼとぼ戻っ
てくる…という婆さんのトレーニング。一応、犬の足を拭くための雑巾を絞りに自分だけ
家に入る母。家に入ると犬のことはすっかり忘れ、夜子どもたちが帰ってくるまで、真っ
暗な中寂しそうな顔でバスケットゴールにくくりつけられている犬の姿は、近所でも有名
だったようです。仲良し漫才コンビのようでした。母の部屋は我が家の一階だったので、
道路沿いの大きな窓から母と犬がまったり外を眺めている様子を知っている人も多かった
そうです。これは母が亡くなった後、通りすがりの知らない方から声をかけられ、私も初
めて知りました。

それから9年、私たちと一緒に二階で過ごすようになり、なだめすかして無理やり散
歩をし、元の超小型犬レベルにまで戻りました。子どもたちの反抗期も家族の辛かった時
期も、すべてこの子が寄り添ってくれました。たまに、誰もいない方を向いてちょこんと
座っている時は婆さんと交信か?!と感^{かん}じることもありましたが、最後の2年ほどは糖尿病
を患い、朝晩インスリン注射をしなければならない状態でしたが、シニア犬の割にはよく
食べ、元気でした。目も見えていない、耳も聞こえにくい、名前を呼んでも振り向きもし
ないくせに、私が食卓でパンの袋を開けると、瞬間移動の^{じゅう}術を使い、足元で微笑んで座
っていました。

階段上から家族が帰るのを待っている姿、ホットカーペットに寝そべる姿、私の布団
にまっ先に潜っている姿が今も目に浮かび、今でも踏まないように注意してしまいます。
17年一緒にいても、人間のことばを喋^{しゃべ}ることはもちろんありませんでしたが、だいたい
思っていることはわかりましたし、こちらの思いも伝わっていたと勝手に思っています。
私たち家族と過^いごせて幸せだったかな…、楽しかったかな…、思い出すと涙
が出ます。癒^いしと幸せをたくさん運んでくれた家族の一員に感謝しかありま
せん。心にぽっかり空いた穴はなかなか埋まりませんが、きっと空の上で母
と漫才コンビを再結成し、私たちを笑顔にしようと思ってくれているんじ
ゃないかと…。そう思うと、泣いてばかりはいられません。誰しも、辛い
こと、悲しいこと、しんどいことはあり、それを見せずに頑張っている人
はたくさんいます。私も前にすすみたいと思います。



2月の行事予定

日	曜	給食	部活	行 事
1	土			
2	日			
3	月	○	○	委員会活動(分割)
4	火	○	○	委員会活動(分割)
5	水	○	×	〈45分×6〉 会議日
6	木	×	×	〈45分×4〉 午後:先生方の研修日
7	金	○	×	〈45分×5+50分〉 5限:3年入試前日注意 道徳研究授業(1年)14:30~
8	土			
9	日			
10	月	○○×	○	〈45分×6+40分〉7限:1年は地域清掃 2年は特活 大阪府私立高校入試
11	火			建国記念の日
12	水	○	○	〈45分×6+生徒集会〉6限:カウンセリング①
13	木	○	×	〈45分×6+40分〉7限:カウンセリング② 会議日
14	金	○	×	公立特別選抜入試出願 2年:いのちの授業 会議日
15	土			
16	日			
17	月	○	○	6限:カウンセリング③ 公立特別選抜入試出願
18	火	○	○	〈45分×6+40分〉7限:カウンセリング④ 3年6限後すぐ下校
19	水	○	×	5限授業で一斉下校 テスト一週間前部活動停止
20	木	○	×	〈45分×6+40分〉公立特別選抜入試 カウンセリング⑤
21	金	○	×	1・2年テスト前補充 3年:いのちの授業
22	土		×	
23	日		×	天皇誕生日
24	月		×	振替休日
25	火	○	×	1・2年テスト前補充
26	水	×	×	1・2年学年末テスト① 一般選抜懇談①
27	木	×	×	1・2年学年末テスト② 一般選抜懇談②
28	金	×	○	1・2年学年末テスト③ 一般選抜懇談③

